

令和 8 年度焼津内港地区周辺官民連携取組推進業務委託に係る
公募型プロポーザルの選定結果について

令和 8 年度焼津内港地区周辺官民連携取組推進業務委託に係る公募型プロポーザル審査委員会により、企画提案書等の内容について評価基準に基づき審査した結果、下記のとおり最優秀提案者（優先交渉権者）を選定しましたので公表します。

記

1 委託業務名

令和 8 年度焼津内港地区周辺官民連携取組推進業務委託

2 公告日

令和 8 年 5 月 12 日（火）

3 公募期間

令和 8 年 5 月 12 日（火）から令和 8 年 5 月 25 日（月）

※企画提案書等の提出期限：令和 8 年 6 月 16 日（火）

4 選定結果

(1) 審査委員：8 人

委員長	都市政策部長
副委員長	都市整備課長
委員	建設部市長戦略監
委員	都市整備課調整監
委員	政策企画課長
委員	商工観光課長
委員	道路課長
委員	河川課長

(2) 審査委員会開催日

令和 8 年 6 月 25 日（木）

(3) 評価基準及び配点

審査項目	内容、評価の視点	配点
① 業務実績	平成 28 年 4 月 1 日から本公告日までの間に、国又は地方公共団体において、元請として受注し完了した次のいずれかの業務実績（各最大 3 件） ① ウォークアブルの推進又は公共空間の活用推進に係る計画策	10

	定支援業務 ② ウォーカブルの推進又は公共空間の活用推進に係る社会実験支援業務	
② 配置技術者の実績	- 配置する管理技術者及び主たる担当技術者が、次のいずれかの業務に携わり完了した実績（各最大3件） ① ウォーカブルの推進又は公共空間の活用推進に係る計画策定支援業務 ② ウォーカブルの推進又は公共空間の活用推進に係る社会実験支援業務 ③ 漁港や港湾における地域活性化の検討調査・計画策定に係る業務 ※重要度 高：①・②、低：③	25
③ 業務見積書	事業内容から見た見積額は妥当か	10
④ 前提条件把握	令和6・7年度の実施結果及び内港地区活性化基本方針の内容を把握しているか	10
④ 実施方針	- 本業務の目的を理解した実施方針が示されているか - 本業務の目的や内容を具体化するための考え方や業務プロセスが示されているか	10
⑤ 実施体制	本業務の円滑な遂行に妥当な体制となっているか	5
⑦ 実現化検討	- 検討区域における現況や課題、必要性等が示されているか - 検討区域における有効な周遊促進案及びアプローチが示されているか	25
⑧ 候補地選定	- 交通結節点による導入候補地の抽出や条件、整備後の最終イメージが示されているか - 周遊促進の検討熟度を高めるために必要なヒアリング対象事業者や事業者数、内容等が提案されているか - 今後の効果検証における具体的な手法やアプローチが示されているか	40
⑨ 官民連携による取組推進	- 取組推進の実現性や有効性等が適切に反映された検討の着眼点と留意点が示されているか - 上記、着眼点と留意点における有効な解決策及びアプローチが示されているか - 効果的な歩行ルート of 検討や意見集約の機会に必要な手法や対象者、回数等が提案されているか	45
⑩ 方策・取組方針の検討	- 求められる交通結節点及び歩行者ネットワークの機能や整備内容、施設規模、動線計画等の方策や取組方針、将来像が示されているか - 上記までの内容を踏まえ、周遊促進の実現に向けた最適な方策・取組や周遊ネットワーク、事業全体スケジュール、具体的な実証計画案が提案されているか	35
⑪ 運営支援	本業務における各種会議等（庁内会議・関係者協議）の回	15

	数や内容等が提案されているか	
⑫ 業務工程	本業務の円滑な遂行に妥当な工程となっているか (効率的な業務遂行のための工程上のポイントや留意点が表示されているか)	10
合計		240

(4) 評価結果（総合得点：240 点満点）

ア 最優秀提案者（優先交渉権者）

B 者：日本工営都市空間株式会社（192 点）

イ 非選出者

A 者（178 点）

5 最優秀提案者（優先交渉権者）選定

審査委員会による審査の結果、B 者：日本工営都市空間株式会社を最優秀提案者（優先交渉権者）に選定した。